

比例代表も自民党へ



プロフィール
慶大法学部政治学科卒
(財)松下政経塾卒
広島県議会議員を経て
衆議院議員当選5回
衆議院外務委員長、法務副大臣
外務大臣政務官、党副幹事長
党地方組織・議員総局長
党国防部長
党国会対策副委員長
党土砂災害防止法改正検討PT座長
などを務める



復興、そして光あふれる明日へ。

復興、
★国の直轄砂防治水事業34か所を年内工事着手！
★84%実質国の負担で県の緊急事業37か所を実施！
★応急対策として、強靱ワイヤネットをすべての直轄砂防治水事業箇所に緊急設置！
★「改正土砂災害防止法」により、都道府県の警戒区域指定作業を国が厳格に管理、是正する仕組みを創設！
★被災地を自主防災活動の世界的先進モデル地区に！

そして光あふれる明日へ。
アベノミクスによる
景気回復の波を広島に！
積極的平和主義外交を推進！
地方創生を推進！
儲かる農林業を推進！
女性と子どもが輝く
社会を実現！
安心できる
社会保障制度を確立！



自民党公認・公明党推薦
河井克行
かわいかつゆき

消費税 10%キッパリ中止、「戦争への道」NO!

国民の声で動く新しい政治へ
消費税増税、集団的自衛権、原発再稼働、沖縄新基地建設。国民の多数が反対しているのに、安倍自公政権は、耳を傾けず暴走しています。日本共産党が、ゆひれば政治は変わります。
私、清水てい子は、暴走ストップ、国民の声で動く新しい政治実現へがんばります。

5つの転換を訴えます
日本共産党は、日本の政治の「5つの転換」を訴えています。

- 消費税10%** 「消費税に頼らない別の道」を安心して増税中止の声をあげよう
●富裕層と大企業に負担を求める
●大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収を増やす
- アベノミクス** 「格差拡大、景気悪化をとめ」
●人間らしく働ける雇用のルールをつくる
●年金削減ストップ、低すぎる年金の底上げ、医療費の窓口負担、国保料(税)の軽減、特養ホーム、保育園の待機者(児)ゼロ
●米価暴落の緊急対策を実施、TPP撤回、農業と中小企業の振興を
- 集団的自衛権** 「戦争する国づくり許さない」
●核兵器廃絶、憲法9条を守る
●集団的自衛権の閣議決定は撤回、秘密保護法は廃止
●9条の精神にたった外交を
●再稼働ストップ
- 原発** 「原発ゼロの日本」へ転換
●「稼働原発ゼロ」で省エネ努力は原発3基の方
●「原発ゼロ」で立派にやっつけろ
- 軍基地** 沖縄の新基地建設中止
●基地のない平和な島へ
●オスプレイの配備撤回、米軍機の低空飛行訓練中止
- 土砂災害** 生活・生業の再建を
●災害の心配なく暮らせる地域に
●最悪の既得権益
●政治をゆがめる
●企業・団体献金禁止
- 政治とカネ** 政治をゆがめる
●企業・団体献金禁止

比例代表は
日本共産党と
お書きください
個人名は無効



日本共産党
清水
てい子

略歴=広島女子商業高校・広島商科大学卒業。生協ひろしま職員、広島医療生協理事など歴任。現在、党県委員、党広島市西地区常任委員。67歳。

はしもと
橋本博明
ひろあき
プロフィール
1970年 安佐南区築園生まれ。
ほうりん幼稚園、緑井小、日浦小(転入)、日浦中、安古市高校、
広島大学(環)を卒業後、同大学院修士課程修了。
1996年 科学技術庁に入庁。
2001年 内閣官房に出向。特殊法人改革に従事。
2002年 役所を退職し、政策担当秘書へ。
2005年 第44回衆議院議員選挙に初挑戦するも次点。
2009年 第45回衆議院議員選挙で初当選。
2012年 第46回衆議院議員選挙に惜敗。
趣味：フットサル、読書 家族構成：妻、長男(2歳)

今こそ、**民主党**
流れを変える時。

橋本博明重点政策

- ① 経 済**
厚く、豊かな中間層を復活させる
- ② 社会 保障**
子育て支援、雇用の安定、老後の安心
- ③ 農 業**
農業者戸別所得補償制度の復活
- ④ 災害 対策**
安全な街をつくる
- ⑤ 安全 保障**
子供たちに平和で安全な日本を残す

今回の争点は安倍政権2年間の評価です。
アベノミクスの限界が明らかとなり、地方は置き去りにされ、我々の暮らしは良くなっていません。集団的自衛権の行使容認は人々の心に影を落としています。

政権の行き過ぎにブレーキをかけるために、そして子供たちに平和で安全な日本を残すために、反省を教訓に変えて、橋本博明は再び改革にチャレンジします。

災害ボランティアを経験し、困った方のお役に立つ政治の原点を改めて確認しました。
私に、今度お力をお貸しください。 橋本博明



はしもとひろあき
橋本博明
【民主党公認
連合広島推薦】



投票日 12月14日(日)

投票用紙は
小選挙区選出議員……………ピンク色
比例代表選出議員……………水色
最高裁判所裁判官国民審査……………白色
です。

「選挙のめいすいくん」

(この選挙公報は、公職選挙法の規定により、候補者から提出された原稿を原文のまま写真製版で印刷したものです。)